

地域ブランディング実践演習Ⅲ

～日本遺産を活用した海南市の街歩きマップを制作しよう～

日本遺産を通して海南の魅力を見直し、地域ブランディングの理論を実践的に学ぶ

絶景の宝庫 和歌の浦



「最初の一滴」
醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅



「百世の安堵」～津波と復興の記憶が
生きる広川の防災遺産～



和歌山の魅力を広く伝えることを課題に、地域の魅力を掘り起こし、付加価値を加えて地域活性に繋げる「地域ブランディング」を体験的に学びます。2019年は日本遺産とくに「絶景の宝庫 和歌の浦」に含まれる海南市にフォーカスし、他の和歌山県内にある日本遺産とも比較しながら街歩きマップを制作。海南市に対する企画提案を目指します。

受講生募集
申し込みは各校の担当窓口まで

● 講義日程(②・③・④回目はフィールドワーク)

- ① 9月7日(土) ② 9月9日(月) ③ 9月12日(木)
④ 9月14日(土) ⑤ 9月17日(火) ⑥ 9月28日(土)

● 場所

講義・演習：和歌山信愛女子短期大学(和歌山市相坂702番2)
フィールドワーク：②広川町・湯浅町 ③和歌山市(和歌浦)・海南市 ④海南市

● 担当等

授業担当：和歌山信愛女子短期大学 生活文化学科 伊藤 宏 教授 ほか
問い合わせ先：和歌山信愛女子短期大学 COC+担当(児嶋・藤田/073-479-3330)



講義情報ページ

【紀の国大学】

単位
互換

授業科目名	地域ブランディング実践演習 III ～日本遺産を活用した海南市の街歩きマップを制作しよう～				
対象	開講期間	種別	単位	備考	
全学年	夏期集中	演習	2	各校 5 名程度 COC+単位互換	
担当	和歌山信愛女子短期大学 伊藤 宏、児嶋 啓輔、藤田 陽平				
授業概要	本講義では、和歌山の魅力を広く伝えることを課題に、和歌山の魅力を掘り起こし、付加価値を加えて地域活性に繋げる地域ブランディングについて体験的に学びます。今年度は、和歌山の日本遺産をテーマとし、和歌山信愛女子短期大学と地理的に近い海南市に焦点を当てます。「絶景の宝庫 和歌の浦」の一部となっている同市において、日本遺産を有する他の自治体の取り組みを参考にしつつ、市内の他の名所・旧跡なども絡めた街歩きマップの制作に取り組みます。フィールドワークやプレゼンテーションなどの活動を通して、課題発見力・表現力の向上を目指します。				
授業計画(時間)	時間	種別	内容	備考	
1 9/7(土)	8h	午前	講義 演習	地域ブランディングとは 日本遺産とは	伊藤 児嶋
		午後	演習	フィールド調査に向けての調べ学習	児嶋
2 9/9(月)	8h	終日	実習	現地調査(1) 広川町・湯浅町	フィールドワーク (現地講師依頼)
3 9/12(木)	8h	終日	実習	現地調査(2) 和歌山市(和歌の浦)・海南市	フィールドワーク
4 9/14(土)	8h	終日	演習	現地調査(3) 海南市	フィールドワーク
5 9/17(火)	8h	午前	講義 演習	マップ制作のための基本スキル 素材の整理	児嶋・藤田
		午後	演習	マップの制作(1)	児嶋・藤田
6 9/28(土)	8h	午前	演習	マップの制作(2)	児嶋・藤田
		午後	演習	マップの制作(3) プレゼンテーション準備、まとめ	児嶋・藤田 伊藤

※作成したマップは後日、海南市にプレゼンテーション・贈呈を目指します。

※受講申し込み締め切り 2019 年 9 月 2 日(月)。 ※興味の有るフィールドワークのみの参加も可

※講義・演習の会場は和歌山信愛女子短期大学(和歌山市相坂 702 番 2/073-479-3330)。

※フィールドワーク時は昼食持参のこと(または途中でコンビニに寄り弁当等を購入可能)。

受講を希望する学生は、各大学の担当窓口まで申し出てください。別途申込用紙に必要事項を記入して頂きます。